

かわらばん

発行日 平成28年11月1日 発行者 福山市西南部地域包括支援センター（福山市南松永町2丁目8-12）

第1回 福山南部地区 多職種連携の会

平成28年9月1日、特別養護老人ホームむつみ苑副施設長でありケアマネマイスター広島
の神原宏子氏を講師にお招きし、うつみ交流セン
ターにて第1回福山南部地区多職種連携の会を
開催しました。

福山南部地区の自治会連合会、民生委員、老人
クラブ連合会、福祉を高める会、福祉や介護・医療の専門職、行
政職員の総勢138名の方が参加されました。

「顔の見える関係づくり」をテーマに、事例を通してそれぞれの
立場からどのような支援が出来るか、また連携をとっていくため
には何が必要か、についてグループで話し合いをしていきました。
参加者の方からは「地域・医療・福祉・行政のつながりの大切さ
を知った」や「地域のことをまだまだ知らないことがたくさんあ
ることに気付けた」等の感想を頂きました。

それぞれの立場からどんなことが出来るかを本音で話せる場
となっていけばという思いで、この会を今後も引き続き開催していく予定です。



認知症地域支援推進員だより ～秋～



こんにちは、認知症地域支援推進員の河野です。台風や秋雨前
線が活発化し、湿った秋の始まりとなりましたね。体調管理には
充分お気を付けください。さて、今号では、地域の皆様にご参加
いただいた認知症出前講座についてご紹介します。

7月に老人クラブ連合会第3ブロック会総会において、約
100名の方に「認知症の兆候と予防について」と題し、出前講
座を行ないました。内容は、まず認知症とはどのような事なのか、
次に具体的な兆候を生活中的事に例えながら伝え、治療について
話しました。予防としては、具体的な食生活について伝え、その
後に予防運動を行なってもらいました。笑い声があふれる講座となり、参加された方からは「とても分か
り易かった。」とご好評をいただきました。また、能登原地区の特別養護老人ホームあぶと健生苑と協力
し、お声掛けいただいた能登原公民館のふれあいいきいきサロンにおいて、認知症に関する講座を年度内
で2回行なう運びとなり、第1回を41名の方にご参加いただき開催いたしました（上記写真）。次回は平成29年2月に行なう予定です。



認知症の異変に気付くのは一番近くにいる家族や地域の皆さんです。その方の普段を知っているから
こそ、気付く事が出来ます。早期に発見し治療したり進行を予防する事は、その後の認知症の方の生活を
大きく左右します。認知症に関する出前講座や個別相談がありましたら、お気軽にご相談ください。

介護予防教室を開催しました



平成 28 年 9 月 26 日（月）西部市民センター、9 月 30 日（金）沼隈支所にて介護予防教室を開催しました。今年のテーマは『寝たきりにならないために～私たちの居場所はどこ？～』です。

講師は広域リハビリテーションサポートセンターの理学療法士・森田裕治氏にお越しいただきました。講義の内容は、寝たきりと介護生活について、自分の最期にきちんと向き合い家族や周囲の人たちと一緒に話しをすること。これからは在宅生活を基

本とした生きやすい地域での居場所作り（みんなが集える場所作り）が大切だと学びました。参加された方々からは「とてもよいお話しで参考になった」「日頃の生活を介護予防につなげられるように気をつけたい」との意見が聞かれました。

この会を通して地域の方々につながりの大切さを知ってもらい、良い機会になったと思います。



新入職員挨拶



こばやし なつひこ
小林 夏彦（サブセンター内海 社会福祉士）

9月からサブセンター内海に社会福祉士として配属された小林夏彦と申します。

まだまだ知識も経験も至らない点がありますが、日々勉強をして自己研磨に努めていこうと思います。居宅介護支援事業所で働いていた経験を生かしながら、今まで以上に地域の皆様の力になれるように頑張っていきます。今後ともよろしくお願いたします。



福山市西南部地域包括支援センター 窓口のご案内

本センター	南松永町2丁目8-12	(084) 933-6272
サブセンター今津	今津町3丁目9-8	(084) 933-3399
サブセンター柳津	柳津町98-1	(084) 933-9898
サブセンター山南	沼隈町中山南469-3	(084) 988-1611
サブセンター沼隈	沼隈町草深1889-26	(084) 987-0555
サブセンター内海	内海町口2827	(084) 986-2400

地域包括支援センターは市の委託を受けて、中立・公平な立場で相談を受けています。

◎相談は無料です。 ◎相談に関する秘密はもらしません。

お気軽にご相談ください。